



2025年4月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年6月13日

上場会社名 株式会社フロンティアインターナショナル 上場取引所 東
コード番号 7050 URL <http://www.frontier-i.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河村 康宏
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 清水 紀年 TEL 03(5778)3500
定時株主総会開催予定日 2025年7月30日 配当支払開始予定日 2025年7月31日
有価証券報告書提出予定日 2025年7月31日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年4月期の連結業績（2024年5月1日～2025年4月30日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年4月期	20,335	20.0	1,277	5.6	1,267	2.8	876	79.5
2024年4月期	16,944	△0.6	1,210	△35.5	1,232	△33.9	488	△62.5

(注) 包括利益 2025年4月期 854百万円 (73.9%) 2024年4月期 491百万円 (△60.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年4月期	196.87	—	10.2	9.7	6.3
2024年4月期	109.69	109.67	6.0	10.8	7.1

(参考) 持分法投資損益 2025年4月期 一百万円 2024年4月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年4月期	14,482	9,028	61.4	1,998.04
2024年4月期	11,623	8,248	70.6	1,844.24

(参考) 自己資本 2025年4月期 8,891百万円 2024年4月期 8,206百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年4月期	1,673	△445	△293	6,113
2024年4月期	1,541	△42	△312	5,184

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年4月期	—	0.00	—	39.00	39.00	173	35.6	2.3
2025年4月期	—	0.00	—	99.00	99.00	440	50.3	5.2
2026年4月期 (予想)	—	0.00	—	113.00	113.00		50.0	

3. 2026年4月期の連結業績予想（2025年5月1日～2026年4月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	23,000	13.1	1,550	21.3	1,574	24.2	1,007	14.9	226.30

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：有

新規 2社 （社名）株式会社シネブリッジ、株式会社マックスプロデュース 除外 ー社 （社名）ー

（注）詳細は、添付資料P. 12「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項（期中における重要な子会社の異動）」をご覧ください。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

（注）詳細は、添付資料P. 12「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更に関する注記）」をご覧ください。

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年4月期	4,619,000株	2024年4月期	4,619,000株
----------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2025年4月期	169,100株	2024年4月期	169,100株
----------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数

2025年4月期	4,449,900株	2024年4月期	4,449,900株
----------	------------	----------	------------

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当期の財政状態の概況	P. 2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	P. 3
(4) 今後の見通し	P. 3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	P. 3
3. 連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 連結貸借対照表	P. 4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	P. 6
連結損益計算書	P. 6
連結包括利益計算書	P. 7
(3) 連結株主資本等変動計算書	P. 8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	P. 10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	P. 12
(継続企業の前提に関する注記)	P. 12
(会計方針の変更に関する注記)	P. 12
(期中における重要な子会社の異動)	P. 12
(セグメント情報等の注記)	P. 12
(1株当たり情報等)	P. 13
(重要な後発事象)	P. 13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度（2024年5月1日～2025年4月30日）における国内経済は、インバウンド需要の増加や賃上げ等
の一方で、物価上昇の影響や米国の新政権発足に伴う関税の引き上げ方針を発端とする世界経済の悪化が懸念さ
れ、先行きに対する不透明感が増しています。

このような中、当社グループでは、M&Aの加速によるソリューションの多様化及び人的資本投資の加速を重点
施策として事業展開をしてまいりました。

当連結会計年度の事業面においては、イベント開催数が前期比11.2%増加する等、当社グループの主力事業であ
るイベント領域で伸長があったこと、及び新規連結子会社の影響もあり売上高は大きく増加しております。業種別
では、情報・通信、食品業界を中心に昨年実績を超過、オーガニックでも前期比で増収を確保しました。また、利
益面では、採算性の改善を推し進めた結果、人的資本投資等を拡大しながらも増益となりました。

なお、当社の事業はソリューションの多様性を活かすと共に、最新かつ最先端のコンテンツをプロモーションに
実装できるか、そして、それらがいかに統合的にプランニングされているかが事業の競争優位性に直結するため、
M&Aによって当社グループの情報収集力を高め、事業基盤を一気に拡大させることを重要な戦略としておりま
す。そのため、ここ1年間で既存ビジネスの周辺領域の会社を3社M&Aするとともに、A I や I P 等の最先端分
野をはじめ、様々な分野においてC V C設立以降4社に投資を実行してきました。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は20,335百万円（前年同期比20.0%増）、売上総利益3,893百万円（同
12.2%増）、営業利益1,277百万円（同5.6%増）、経常利益1,267百万円（同2.8%増）、親会社株主に帰属する当
期純利益876百万円（同79.5%増）となりました。

なお、当社グループはプロモーション事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載は省略しており
ます。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は14,482百万円（前連結会計年度末11,623百万円）となり、前連結会計年
度末と比較して2,858百万円増加しました。主な要因は、現金及び預金が1,064百万円、受取手形、売掛金及び契
約資産が1,351百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は5,453百万円（前連結会計年度末3,375百万円）となり、前連結会計年
度末と比較して2,078百万円増加しました。主な要因は、買掛金が799百万円、未払法人税等が400百万円増加した
ことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は9,028百万円（前連結会計年度末8,248百万円）となり、前連結会計年
度末と比較して780百万円増加しました。主な要因は、親会社株主に帰属する当期純利益を876百万円計上したこ
とによるものと、剰余金の配当173百万円により、利益剰余金が702百万円増加したことによるものであります。
この結果、自己資本比率は61.4%（前連結会計年度末は70.6%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末と比較して929百万円増加し、6,113百万円となりました。営業活動による資金の増加1,673百万円、投資活動による資金の減少445百万円、財務活動による資金の減少293百万円などによるものです。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における営業活動による資金の増加は、1,673百万円（前連結会計年度は1,541百万円の増加）となりました。主な要因は、税金等調整前当期純利益1,368百万円、仕入債務の増加額599百万円、長期未収入金の減少額283百万円による資金の増加があった一方で、売上債権及び契約資産の増加額1,057百万円による資金の減少があったことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における投資活動による資金の減少は、445百万円（前連結会計年度は42百万円の減少）となりました。主な要因は、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入175百万円による資金の増加があった一方で、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出303百万円、投資有価証券の取得による支出141百万円、定期預金の増加額90百万円、関係会社株式の取得による支出65百万円による資金の減少があったことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における財務活動による資金の減少は、293百万円（前連結会計年度は312百万円の減少）となりました。主な要因は、配当金の支払による支出173百万円、長期借入金の返済による支出88百万円による資金の減少があったことによるものです。

(4) 今後の見通し

次期の連結業績予想においては、万博関連業務が継続していることに加え、情報・通信、食品業界の受注が堅調に推移していること、2024年9月に連結子会社化した2社（シネブリッジ、マックスプロデュース）が通期業績に寄与すること、その他の子会社もPMIにより利益改善見通しであることを前提で業績予想を作成しております。

この結果、売上高23,000百万円、営業利益1,550百万円、経常利益1,574百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,007百万円を見込んでおります。

なお、業績予想値につきましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を採用しております。

なお、国際財務報告基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年4月30日)	当連結会計年度 (2025年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,434,254	7,499,018
受取手形、売掛金及び契約資産	2,046,654	3,398,095
未成業務支出金	219,210	303,791
その他	590,841	699,759
貸倒引当金	△10,365	△38,740
流動資産合計	9,280,594	11,861,924
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	124,167	148,485
機械装置及び運搬具（純額）	2,473	1,192
工具、器具及び備品（純額）	8,844	8,415
土地	4,069	4,069
リース資産（純額）	—	5,583
有形固定資産合計	139,555	167,747
無形固定資産		
のれん	324,149	558,676
ソフトウェア	10,778	9,179
その他	373	373
無形固定資産合計	335,301	568,230
投資その他の資産		
投資有価証券	400,525	567,931
敷金及び保証金	406,936	436,747
繰延税金資産	113,431	161,809
出資金	13,100	13,000
長期未収入金	716,363	432,363
その他	271,731	276,543
貸倒引当金	△54,344	△4,217
投資その他の資産合計	1,867,744	1,884,177
固定資産合計	2,342,600	2,620,154
資産合計	11,623,195	14,482,079

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年4月30日)	当連結会計年度 (2025年4月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,826,750	2,626,714
短期借入金	80,000	110,000
1年内返済予定の長期借入金	88,654	59,995
未払費用	517,420	654,147
未払法人税等	15,026	415,876
未成業務受入金	82,568	269,999
関係会社清算損失引当金	2,501	—
その他	169,332	615,860
流動負債合計	2,782,254	4,752,593
固定負債		
長期借入金	200,022	140,027
役員退職慰労引当金	170,800	309,716
退職給付に係る負債	144,846	163,509
資産除去債務	77,211	81,135
その他	—	6,267
固定負債合計	592,879	700,655
負債合計	3,375,133	5,453,248
純資産の部		
株主資本		
資本金	51,625	51,625
資本剰余金	378,141	378,141
利益剰余金	8,034,241	8,736,763
自己株式	△284,183	△284,183
株主資本合計	8,179,824	8,882,346
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,838	8,734
その他の包括利益累計額合計	26,838	8,734
新株予約権	41,398	59,072
非支配株主持分	—	78,675
純資産合計	8,248,061	9,028,830
負債純資産合計	11,623,195	14,482,079

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年 5 月 1 日 至 2024年 4 月 30 日)	当連結会計年度 (自 2024年 5 月 1 日 至 2025年 4 月 30 日)
売上高	16,944,764	20,335,121
売上原価	13,474,123	16,441,134
売上総利益	3,470,640	3,893,987
販売費及び一般管理費	2,260,411	2,616,308
営業利益	1,210,228	1,277,678
営業外収益		
受取利息	1,906	2,573
受取配当金	2,843	5,293
有価証券利息	3,844	7,767
為替差益	14,183	—
その他	7,067	24,416
営業外収益合計	29,846	40,050
営業外費用		
支払利息	1,107	3,629
売上債権売却損	394	252
為替差損	—	20,377
投資事業組合運用損	6,235	3,373
その他	0	22,935
営業外費用合計	7,737	50,568
経常利益	1,232,338	1,267,159
特別利益		
投資有価証券売却益	—	3,159
段階取得に係る差益	—	54,235
負ののれん発生益	—	46,716
特別利益合計	—	104,110
特別損失		
投資有価証券評価損	19,999	—
関係会社株式評価損	49,999	—
出資金評価損	327,252	—
固定資産除却損	10,045	2,280
特別損失合計	407,297	2,280
税金等調整前当期純利益	825,041	1,368,990
法人税、住民税及び事業税	233,554	541,044
法人税等調整額	105,121	△44,323
法人税等合計	338,676	496,721
当期純利益	486,364	872,269
非支配株主に帰属する当期純損失 (△)	△1,764	△3,798
親会社株主に帰属する当期純利益	488,129	876,068

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年5月1日 至 2024年4月30日)	当連結会計年度 (自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)
当期純利益	486,364	872,269
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,877	△18,103
その他の包括利益合計	4,877	△18,103
包括利益	491,242	854,165
(内訳)		
非支配株主に係る包括利益	△1,764	△3,798
親会社株主に係る包括利益	493,007	857,964

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年5月1日 至 2024年4月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	51,625	378,141	7,804,206	△284,183	7,949,789
当期変動額					
剰余金の配当			△258,094		△258,094
親会社株主に帰属する 当期純利益			488,129		488,129
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	230,035	—	230,035
当期末残高	51,625	378,141	8,034,241	△284,183	8,179,824

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額 合計			
当期首残高	21,960	21,960	23,724	—	7,995,473
当期変動額					
剰余金の配当					△258,094
親会社株主に帰属する 当期純利益					488,129
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	4,877	4,877	17,674	—	22,552
当期変動額合計	4,877	4,877	17,674	—	252,587
当期末残高	26,838	26,838	41,398	—	8,248,061

当連結会計年度（自 2024年5月1日 至 2025年4月30日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	51,625	378,141	8,034,241	△284,183	8,179,824
当期変動額					
剰余金の配当			△173,546		△173,546
親会社株主に帰属する 当期純利益			876,068		876,068
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	702,522	—	702,522
当期末残高	51,625	378,141	8,736,763	△284,183	8,882,346

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額 合計			
当期首残高	26,838	26,838	41,398	—	8,248,061
当期変動額					
剰余金の配当					△173,546
親会社株主に帰属する 当期純利益					876,068
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△18,103	△18,103	17,674	78,675	78,246
当期変動額合計	△18,103	△18,103	17,674	78,675	780,768
当期末残高	8,734	8,734	59,072	78,675	9,028,830

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年5月1日 至 2024年4月30日)	当連結会計年度 (自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	825,041	1,368,990
減価償却費	23,217	25,057
のれん償却額	8,247	54,644
負ののれん発生益	—	△46,716
段階取得に係る差損益 (△は益)	—	△54,235
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△3,159
投資有価証券評価損益 (△は益)	19,999	—
投資事業組合運用損益 (△は益)	6,235	3,373
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	20,364	19,433
関係会社清算損失引当金の増減額 (△は減少)	△1,118	△2,501
固定資産除却損	10,045	2,280
受取利息及び受取配当金	△8,595	△15,634
支払利息	1,107	3,629
売上債権売却損	394	—
関係会社株式評価損	49,999	—
出資金評価損	327,252	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	9,855	2,138
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	9,900	18,266
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	1,967,687	△1,057,750
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,184	△76,565
未成業務受入金の増減額 (△は減少)	18,996	187,124
仕入債務の増減額 (△は減少)	△47,639	599,963
長期未収入金の増減額 (△は増加)	△716,363	283,999
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△352,231	△189,820
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△188,608	572,434
小計	1,981,603	1,694,953
利息及び配当金の受取額	6,213	13,382
利息の支払額	△1,107	△3,629
法人税等の還付額	4,449	131,596
法人税等の支払額	△450,043	△163,298
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,541,116	1,673,004
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△90,321	△90,026
有形固定資産の取得による支出	△6,680	△66,822
有形固定資産の除却による支出	—	△4,521
無形固定資産の取得による支出	△3,600	—
関係会社株式の取得による支出	△7,000	△65,000
投資有価証券の取得による支出	△112,108	△141,064
投資有価証券の売却による収入	3,000	25,892
敷金及び保証金の差入による支出	△37,321	△270
敷金及び保証金の回収による収入	1,619	13,000
保険積立金の積立による支出	△444	△5,507
保険積立金の解約による収入	486	23,533
出資金の払込による支出	△11,000	—
出資金の回収による収入	273,747	100
貸付けによる支出	△5,000	△10,000
貸付金の回収による収入	62,497	2,679
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△110,188	△303,762
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	175,811
投資活動によるキャッシュ・フロー	△42,312	△445,959
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△30,000	△30,842

長期借入金の返済による支出	△24,060	△88,654
配当金の支払額	△258,150	△173,482
その他	—	△752
財務活動によるキャッシュ・フロー	△312,210	△293,730
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,427	△3,596
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,195,021	929,716
現金及び現金同等物の期首残高	3,939,207	5,184,229
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	50,000	—
現金及び現金同等物の期末残高	5,184,229	6,113,946

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20－3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)第65－2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(期中における重要な子会社の異動)

当連結会計年度において、株式会社シネブリッジ及び株式会社マックスプロデュースの株式を取得し、子会社化したため、連結の範囲に含めております。

なお、株式会社シネブリッジ、及び株式会社マックスプロデュースは当社の特定子会社に該当しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、プロモーション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報等)

	前連結会計年度 (自 2023年5月1日 至 2024年4月30日)	当連結会計年度 (自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)
1株当たり純資産額	1,844.24円	1,998.04円
1株当たり当期純利益	109.69円	196.87円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	109.67円	－円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年5月1日 至 2024年4月30日)	当連結会計年度 (自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	488,129	876,068
普通株主に帰属しない金額(千円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純 利益(千円)	488,129	876,068
普通株式の期中平均株式数(株)	4,449,900	4,449,900
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	－	－
普通株式増加数(株)	937	－
(うち新株予約権)(株)	(937)	(－)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1 株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在 株式の概要	－	－

(重要な後発事象)

該当事項はありません。